

地域医療により大きく貢献!!

いのち、 痛みに全力

FUKUOKA WAJIRO HOSPITAL

VOL. 39

2016 / June

CONTENTS

- ❶ 新入職医師・研修医のご紹介
- ❷ 入職式
- ❸ 北部九州地区洋上救急研修
- ❹ 合同学術研究発表会
- ❺ 院内旅行

- ❻ 救急カンファレンス
- ❼ 東区医師会親善ボウリング大会
- ❽ 地域評議員会
- ❾ 地域病院見学会
コミセン祭

社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院

基本理念

手には技術
頭には知識
患者様には愛を

基本方針

- 1. 高度医療 学問的に高い水準の医療を提供します。
そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。
- 2. チーム医療 患者様の目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援までニーズに沿った医療を提供します。
- 3. 地域医療 いつでもだれでも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。





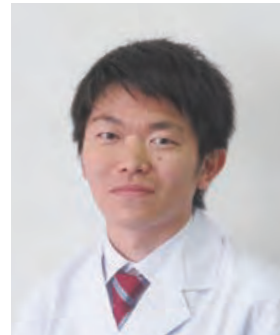
新入職医師・研修医のご紹介

Message from doctor and house officer department.



研修医 浦田 健児

初期臨床研修医の浦田健児と申します。未熟でご迷惑をおかけする事があるかもしれませんが、1日でも早く1人前になるために、患者様の声を大切に、日々精進してまいります。よろしくお願いします。



研修医 小林 淳

熊本大学を卒業し、今年度から福岡和白病院で初期研修をさせていただく小林淳です。まだ一年目で慣れない事が多いですが、日々努力をし患者様のお役に立てるよう精進していきたいと思っております。よろしくお願いします。



研修医 吉松 克真

産業医科大学を卒業し、今年度から福岡和白病院で勤務させていただく吉松克真と申します。「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」という当院の理念を体現できるよう、日々精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



研修医 松本 充生

長崎大学出身で今年度から福岡和白病院で初期研修をさせていただく松本充生です。早く仕事に慣れ、少しでも患者さんのお役に立てるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



研修医 山内 秀昂

今年度から福岡和白病院で働かせていただく山内秀昂と申します。まだまだ経験も少なく、若輩者ですが、思いやりを持ち、誠心誠意診療させていただくのでよろしくお願いします。



研修医 河野 浩

長崎大学出身の河野浩と申します。患者様から信頼される医師になれるよう精進します。よろしくお願いします。



研修医 重田 幸一

初期臨床研修医の重田です。北九州市の出身で大学は愛知県の藤田保健衛生大学に行っていました。まだまだ未熟ですが、一日も早く患者様の力になれる医師になりたいと思っておりますのでよろしくお願いします。



研修医 村中 祐介

この度北海道大学からやってきました村中祐介です。和白病院では技術を学ぶだけでなく、患者様に安心して頼っていただける医師になれるよう、人間性という点でも成長していきたいと思っていますのでどうぞよろしくお願いします。



循環器内科 部長 芹川 威

資格 日本心血管インターベンション専門医/指導医/日本内科学会専門医/指導医/日本循環器学会専門医

私は虚血性心臓病のカテーテル治療を専門としております。昨今の食生活の欧米化による心臓病は、年々若年化してきております。

よってまずは病気を起こさないことが大事であり、必要があれば最新式の320列CTを駆使した動脈硬化の検出を行っています。症状や明らかな動脈硬化があれば積極的な治療を行っており、冠動脈内画像診断、さらには複雑病変にも対応します。他院で治療困難な症例も対応しますので安心して受診してください。



心臓血管外科 部長 中島 淳博

資格 3学会構成心臓血管外科専門医/日本外科学会認定医・専門医/日本胸部外科学会認定医/植込型補助人工心臓実施医

2016年4月より心臓血管外科部長として赴任いたしました中島淳博です。これまでの経験を生かして、十分に心を配りながら患者様が求めるものをお届けできる「元気になる心臓外科手術」を提供することをモットーに日々全力を尽くします。



呼吸器外科 医長 川野 大悟

資格 日本外科学会専門医・指導医/呼吸器外科専門医/評議員/医学博士

肺癌を中心に呼吸器疾患を専門としております。皆さんに安心して治療を受けていただけるよう、日々努力いたします。



眼科 部長 村田 浩司

資格 日本眼科学会専門医/PDT専門医

患者様一人一人の目に対する不安や痛みを解消できるよう、全力でサポートいたします。気になることは何でも御相談ください。



内科 児玉 浩幸

資格 日本内科学会認定医

一人一人の立場に立ち、患者様の不安や苦痛を少しでも取り除くことができるよう、全力を尽くしたいと思います。



内科 松下 祐三

QOLを第一に患者様、ご家族に寄り添う医療を目指します。

平成27年度
**北部九州地区
洋上救急研修**

平成28年2月24日、第七管区海上保安本部福岡航空基地にて、平成27年度北部九州地区洋上救急研修が開催されました。

研修では、航空機の見学を行い実際に搭載されている医療資機材の確認を行いました。医師、看護師が処置を実施する場所はヘリの中、若しくは船上となり、限られた資器材、空間でできる処置について検討できる場となりました。また実際にヘリに乗り込み、連絡訓練や診療の模擬訓練を行い、また、ヘリから降下する際の注意事項等を学びました。

今回の研修で、洋上救急は陸の救急と違い、現場到着までかなりの時間を要するという事、また患者様と接触してから病院へ搬送するまでに限られた資器材、限られた空間で処置を実施しなければいけない事を学びました。今回の研修を受け、今後の急な搬送依頼にも迅速な対応が取れるようにしたいと思います。

平成28年3月15日
文責 医事課 久保 良太




平成28年2月28(日)に第32回合同学術研究発表会が小倉リハビリテーション学院にて開催されました。

当院からは医局より4演題、看護部より2演題、医療技術部より1演題、事務部より1演題と、内科化学療法センター長 柴田先生より「がんと腫瘍内科の特別講演を行いました。結果、医局部門で研修医2年目の比嘉先生が銅賞を受賞、事務部門で医療連携室の山本さんが見事に金賞を受賞しました。当院からの参加者は総勢13名と多くの職員が出席し、それぞれの演題を聴き、自己啓発につながったと思います。

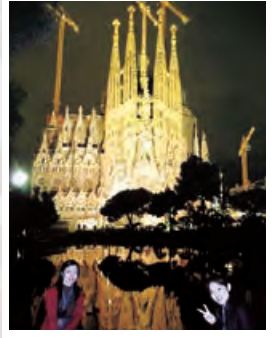
第32回
**合同学術
研究発表会**




— 院内旅行 —
Spain × Barcelona

2月中旬、3泊5日でスペイン・バルセロナへの院内旅行に参加させていただきました。飛行機は2回乗り継ぎをして、かなり長時間のフライトで、着いたときにはクタクタでした。翌日、サグラダファミリアに行きました。外観もとても素晴らしいのですが、中に入ると厳肅な雰囲気です。ステンドグラスがすごくきれいで、入った瞬間に鳥肌が立つほど感動的でした。バルセロナは世界遺産が多く、建物も街並もとてもステキで歩くだけで楽しかったです。あっという間の3泊5日の旅でした。

I made a lot of great memories for that trip.




平成28年
4月1日 **新入職員入職式**

福岡和白病院と福岡和白総合健診クリニックで合わせて134名の新しい職員を迎え、平成28年4月1日、新入職員入職式が執り行われました。

新入職員代表者は「患者様やそのご家族様のニーズに応える事が出来るように、広い視野をもち、心で寄り添う看護に努めていきたい」と初心の思いを述べました。

その後2日間のオリエンテーションでは、真剣なまなざしで各部署の先輩職員の話に耳をかたむけ、お昼にはお弁当を食べながら、それぞれ自己紹介を含め、新しい仲間と今後の抱負を語り合いました。また今年も蒲池理事長から用意して頂いた食事はクリエイティブハウス(障がい者労働施設)で作られたお弁当で今年もとても美味しくいただきました。







平成28年度 合同新入職員歓迎会

平成28年4月27日
合同新人歓迎会を開催

平成28年4月27日 ホテルレイガンズで福岡和白病院・福岡和白総合健診クリニック・香椎リハビリテーション病院の合同新人歓迎会を開催しました。福岡和白病院の総職員数は、医局87名・看護部634名・医療技術部257名・事務部147名となり1,100人を超す大所帯となりましたが各セクションが交流を持ち、現職員が一丸となって、新入職員の教育に努めるとともに、新入職員も報告、連絡、相談がいつでもどの部署の先輩にも出来る。この会がその様な環境造りのきっかけになってくれればと思います。また、この4月に76歳になられた蒲池理事長と74歳になられた伊藤会長の誕生日を祝して、皆でお祝いをしました。







地域評議員会

2月5日(金)に地域評議員会を開催し、9名の評議員の方々にご参加していただきました。
今回は、同法人の「香椎丘リハビリテーション病院への見学会」を行い、回復期リハビリテーションについての話を聞いていただいた後、当院にて昼食中に「当院にて取り組んでいる地域活動」を発表させていただきました。最後の意見交換会では、評議員の方からのご意見として挙げた、「ヘリコプターの住宅街上空の飛行経路・騒音」と、「精神疾患に対する専門医や相談員の配置」について協議しました。今後も様々なご意見を頂きながら、地域に根差した医療に取り組んで参りたいと思います。



平成28年2月24日(水)に舞松原校区の民生児童委員、ねんりんクラブによる当院施設見学が行われました。
施設見学のみではなく、総合診療科部長の馬場健吉医師による健康講座やER看護師による救命講習なども行いました。総勢33名の方が参加され、その内11名の方は、初めて福岡和白病院に来られたとのことでした。皆様、熱心に楽しく参加され、喜ばれて帰られました。
福岡和白病院では見学会等を企画させていただいておりますので、お気軽に医療連携室までご相談ください。

地域病院見学会



医療連携室だより

患者様が安心して生活できる医療環境となるよう全力でサポートいたします。



平成28年3月11日(金)に消防署救急隊の方たちと救急カンファレンスを開催しました。

東日本大震災の日に、命の尊さを考えるためにも粕屋・宗像地区の消防署を対象として、粕屋北部消防本部井浦敏彦次長により『昭和から平成の救急』、粕屋南部消防本部警防課松本清文救急係長により『ラピッドカーによる地域交流』講話をしていただきました。

昭和は救急受入先病院選定に困っていた時代であり、現在では医師がラピッドカーにてドッキングポイントまで迅速に駆けつける事までが可能になってきているとの内容で、消防署職員として熱く語られ、参加された消防署の方や当院職員も興味深く受講し感銘され、素晴らしい救急カンファレンスとなりました。

これからも多くの救急隊との勉強会を通じて親睦を深め、地域住民や救急隊から信頼されていく病院を構築してまいります。

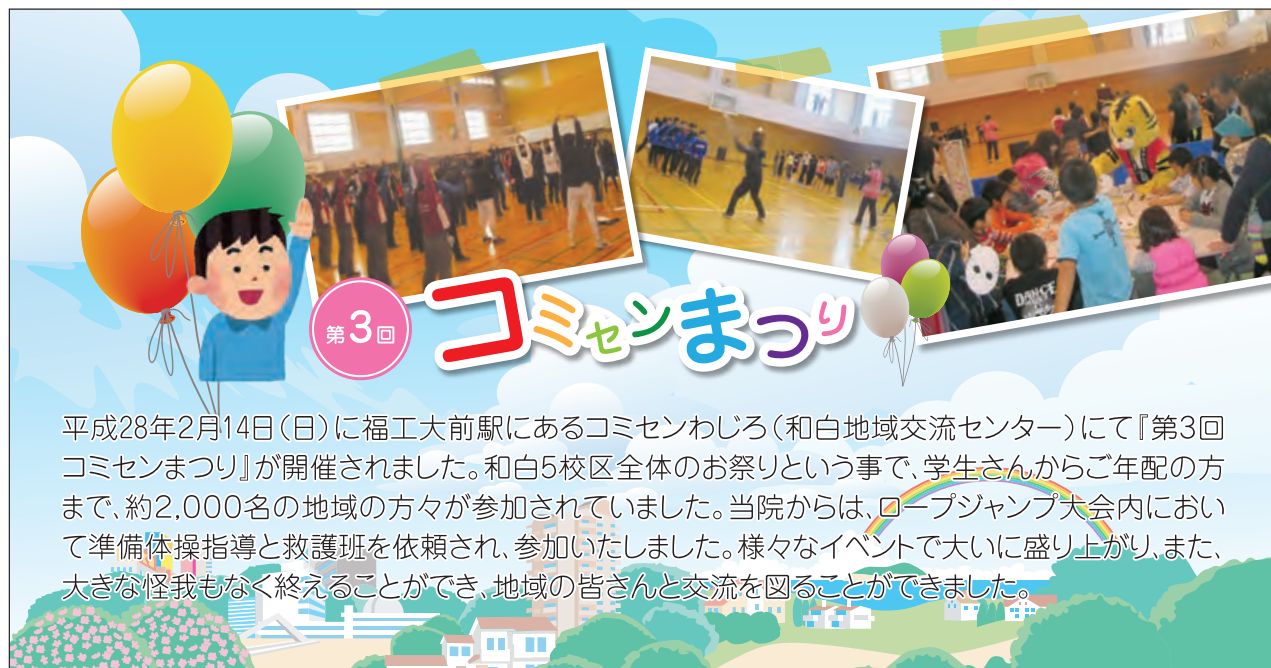


東区医師会 親善ボウリング大会

毎年恒例の『東区医師会親善ボウリング大会』が、平成28年2月26日(金)に開催されました。



当院からは、医師・看護師・臨床工学科職員・事務の合わせて10名が参加いたしました。当院からは、1名しか入賞することができませんでしたが、開業医の先生と同レーンで投げ合うことができ、他の医療機関の職員をはじめ、当院医師・職員間の交流の場となり、とても有意義な楽しい時間を過ごすことができました。来年も是非参加させていただきたいと思います。



第3回

コミセンまつり

平成28年2月14日(日)に福工大前駅にあるコミセンわじろ(和白地域交流センター)にて『第3回コミセンまつり』が開催されました。和白5校区全体のお祭りという事で、学生さんからご年配の方まで、約2,000名の地域の方々が参加されていました。当院からは、ロープジャンプ大会内において準備体操指導と救護班を依頼され、参加いたしました。様々なイベントで大いに盛り上がり、また、大きな怪我もなく終えることができ、地域の皆さんと交流を図ることができました。

平成28年度 福岡和白病院 地域医療研修会

開催日	テーマ	講師	対象者	場所
6月24日(金)	『トータルペインを理解しよう! 社会的疼痛・スピリチュアルペインを中心に』	緩和ケア認定看護師 柴田 昌枝	医療・介護 従事者	福岡和白病院 2階大会議室
7月22日(金)	『明日から役立つ標準予防対策』	感染管理認定看護師 崎田 大輔		
8月26日(金)	『明日から使える吸引・吸入完全マスター』	集中ケア認定看護師 谷口 誠太		

熊本、大分で発生した地震により被災された皆さまには、心よりお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

当院からは、医療支援としてDMAT隊を派遣しました。医師、看護師、事務の5名が15日の朝5時に参集拠点である熊本日赤病院に到着し、医療ニーズの調査や救護者を安全な医療機関に搬送する業務を行いました。

震災2日目以降は、ホワイトバード(医療用搬送ヘリ)も出動し、被災された方々が福岡や佐賀等の病院で治療が出来る様に広域搬送を行いました。

熊本地震 DMAT派遣について

DMATとは?

Disaster Medical Assistance Team

災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チームの頭文字をとって略してDMAT(ディーマット)と呼ばれています。



災害拠点病院 開放型病院 地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院 基幹型臨床研修指定病院



日本医療機能評価機構

社会医療法人財団 池友会

福岡和白病院

福岡和白

検索

〒811-0213 福岡市東区和白丘2-2-75

TEL.092-608-0001(代)

E-mail: info@f-wajirohp.jp

ホームページ <http://www.f-wajirohp.jp>

フェイスブック <http://www.facebook.com/wajiro>



ホームページ



フェイスブック